

2017年版 流通要覧

— 主要な流通業の今を調査し、流通業全体の潮流をレポート —



1. 市場概要

- ①市場の定義 ②市場の変遷と特性

調査対象となるサービス/業種の定義と、市場の歴史や特性に関する記載です。

2. 市場分析

- ①業界環境 ②市場規模推移と予測 ③課題と展望

市場規模などに影響を与える政府や業界団体の施策、関連する統計などに関する記載です。

市場規模は2014年～2016年実績、2017年見込、2018年・2019年予測、暦年(1～12月)を対象とした調査です。

参入事業者におけるリスクと、その課題についても記載しております。

3. マーケットシェア

2016年と2017年(見込)の市場規模の内、主要な参入事業者が占める売上高(市場占有率)を、金額ベースでまとめました。

4. 主要企業の事業実態

参入事業者の会社概要、事業内容と実績、サービスの特性などをまとめました。

表中棒グラフは各事業者の会計年度における売上実績です。

経済産業省「商業動態統計調査」によると、小売業+卸売業の2016年の国内販売額は442兆円で前年比3.9%減となった。少子高齢化や人口減少で個人消費が先細りするなかで、業界内での優勝劣敗が進み、更には卸・小売を巻き込んだ流通業界の再編が加速すると予想される。

当レポートは、各業態に影響する法改正や政策などを踏まえて、現状の課題と今後の展望を明示することを目的とし、日本国内における主要な小売業24業種、及び卸売業6業種の市場動向やシェア状況の分析、事業実態の把握を行った。今後の事業推進の方向性、新規参入、提携先の調査などにご活用いただければ幸いである。

分野	調査対象業種 (予定)			
A 小売業 (24業種)	百貨店	総合スーパー	食品スーパー	
	コンビニエンスストア	ドラッグストア	調剤薬局	
	ホームセンター(DIY店)	ディスカウントストア	家電量販店	
	均一価格ショップ	酒類小売店	ネットスーパー	
	アウトレットモール	紳士服小売業	婦人・子供服小売業	
	カジュアル衣料品店	靴屋	眼鏡・時計小売業	
	宝飾品	スポーツ用品店	書店	
	家具小売業	自動車小売業	ガソリンスタンド	
	B 卸売業 (6業種)	食料品卸売業	菓子卸売業	日用品・化粧品卸売業
		医薬品卸売業	書籍取次業	総合商社



info@mail.fk-networks.co.jp



03-3661-6093

ご注文・お問い合わせの方は、以下ご記入の上、メール or FAX にてお願いします

- 1. 書籍版を申し込む。 注文部数 部
価格：60,000円+税
- 2. CD-ROM版(PDF)を申し込む。 注文部数 部
価格：60,000円+税
- 3. ネットワークパッケージ版を申し込む。 注文部数 部
価格：120,000円+税
- 4. オンラインサービス(FK-Mards・Mpac)について説明を希望する。

貴社名			
部署名			
ご担当者名			お役職名
所在地	〒 —		
TEL	— —	FAX	— —
E-MAIL	@		
お支払い予定日	年 月 日	・ 後日連絡	



株式会社 富士経済ネットワークス

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町1-5 PMO日本橋江戸通

TEL: 03-3664-5844 info@mail.fk-networks.co.jp 担当: 松澤・椎野